

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

R7仮申請時に作成・提出した内容と同じ内容を転記してください。  
※R7交付申請時に変更した場合

都道府県名	13 東京都	選択してください。
市区町村名	13215 国立市	
自治体区分	都道府県	

令和7年度の実績値等を入力してください。

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組これまでの取組状況	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
13215 国立市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	学校ニーズと地域人材資源の調整不足により、地域の協力が十分に得られていないことが課題となっている	従来、活動ごとに独立していたPTAや見守り会、放課後学習支援教室等を、地域学校協働活動推進員を中心としたネットワークを講じることで、学校支援ボランティアの確保体制を作る。	地域学校協働活動推進員を置いた学校区から、推進員が学校と地域の連絡調整を密に行い、地域と学校の協力体制を図る。	学校のニーズと地域の人材がマッチした活動が実施できる。	学校の目標に則した学校支援ボランティア活動の回数	6	回	18	23	令和7年度は実施校を6校に拡大したが、令和6年度からの継続校2校が安定した実績を積み上げたことが大きい。継続校において学校と地域の連携が定着してきたことで、新規導入した4校に対しても推進委員による調整がスムーズに進み、全体としてニーズに即した活動が実施できた。	国立市ホームページ <a href="https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/so-shiki/Dept08/Div02/Sec02/gyomu/0040/gakkokyouiku_torikumi/10502.html">https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/so-shiki/Dept08/Div02/Sec02/gyomu/0040/gakkokyouiku_torikumi/10502.html</a>